

# YOTSUBA の 風

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第14号 平成30年9月19日発行



## 2年 アカデミックキャンプ

### ～ 最先端の技術や本物に触れる体験をしよう ～

9月5日（水）～7日（金）、宿泊場所である国立オリンピック記念青少年総合センターを起点に、2学年のアカデミックキャンプ（AC）が行われました。このアカデミックキャンプは、『グローバル体験学習の内容である「環境」「伝統文化」「ものづくり」「多文化理解」を踏まえ、日頃の学習に関する理解を深めるとともに、自ら考え、協力して行動する態度を養う』を目的としています。そして、『政治・経済・文化等の中心である東京での体験活動を通し、探究心を育て、教養人としての素養を身に付ける』本校独自のキャリア教育の行事です。今年度は、「環境」領域で、事前学習に「龍Q館」の見学を行ったり、「かわさきエネルギーパーク太陽光発電所」や「WWF ジャパン（環境保全団体）での講話を取り入れたりと、より一層充実した活動となりました。また、3日目は、東京大学において、東京大学大学院生による「東大研究最前線」の講義と東大名誉教授である尾嶋正治先生からの講義を受講することができました。

#### 環 境



<かわさきエネルギーパーク太陽光発電所>



<人江崎水処理センター>



<ispace>



<JAMSTEC 横須賀本部>



<WWFジャパン①>



<WWFジャパン②>

#### 伝 統 文 化



<早稲田大学能楽サークル「金春会」と講師による能の体験>



<江戸東京博物館>



<秀山祭九月  
大歌舞伎>

・歌舞伎座ギャラリー

ものづくり



【事前学習】 <早稲田大学高西研究室ロボット見学及び高西教授の講義>

<JAXA宇宙センター見学及び講義>



<深中メッキ工業見学及び 深田 稔 社長の講義>

<片岡屏風店 からくり屏風づくり>

多文化理解



<UNICEFハウス>



<国立政策研究大学院大学 留学生との交流>



<JICA地球広場>



<外務省>

活動1日目の夜、オリンピックセンターの講義室において、一人一人が活動の振り返りを自分の研究課題と関連づけてプレゼンテーションを行いました。そして、2日目の夜は、各領域ごとに見学内容や講義内容の発表を行いました。短い準備時間でしたが、各領域ともに創意工夫あふれる発表を行い、各領域の活動を共有することができました。

<3日目 アカデミックセミナー>

★ 東京大学大学院生による講義「10分で伝えます！ 東大研究最前線！」★

- ・『分断を心理学する（できるのか？）』 岩谷 舟真
- ・『なぜ今、カイクを研究するのか？』 疋田 弘之
- ・『バ材医薬品による革命と創薬の変容』 藏田 玲美
- ・『あたらしい海の測り方』 岡島 悟

★ 東京大学名誉教授 尾嶋正治 先生による講義 ★

尾嶋先生は現在、地球温暖化、砂漠化、海洋酸性化、鉱物資源の枯渇など、21世紀の人類が直面する重要課題を解決するため、「グリーンナノテク」の一環として、省エネルギー型新型素子・燃料電池用電極触媒、Liイオン電池など蓄電材料をターゲットにして研究を進めています。